

短大協発第22100号
平成22年7月12日

会員短期大学

理事長・学長 殿
事務局長 殿
教務担当者 殿

日本私立短期大学協会
会長 佐藤 弘 毅
教務委員会
委員長 中野 正 明
(公印省略)

平成22年度「私立短大教務担当者研修会」開催について（通知）

標記の研修会を、別記要領により開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学教務担当教職員のご参加を賜りたくご通知申し上げます。

同封書類

- ・平成22年度「私立短大教務担当者研修会」実施要領

注：本研修会は、参加申込処理等を迅速に行うため、電子媒体及びEメールを用いてお申込みいただきます。

まず、

- ①本協会ホームページから申込書ファイル（MS-Excel）をダウンロードし、
- ②必要事項をパソコン入力のうえ、
- ③本協会宛にEメールにて申込書ファイルを添付し、お申込みください。

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は実施要領の「研修会参加費納入及び参加申込み方法について」（9頁）、「参加申込み手順について」（10頁）等を必ずご参照ください。

参加申込〆切期日

平成22年8月5日（木）必着

平成22年度「私立短大教務担当者研修会」実施要領

主催 財団法人私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会

研修会開催の目的

短期大学で教務を担当する方が、各自の日常の職務を積極的かつ創造的に遂行すると同時に、今後さまざまな変化が予想される我が国の高等教育の将来を展望し、その変化に的確に対処する能力を涵養し視野を広げるため、当面する諸問題について研修することを目的とします。

研修会概要

- 開催期日 平成22年10月12日（火）～10月14日（木）の3日間
- 会場 「アルカディア市ヶ谷（私学会館）」
〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号
電話：03-3261-9921 FAX：03-3261-9931
〈会場へのアクセスについては4頁参照〉
- 参加資格 私立短期大学の教職員で、教務を担当する方を原則としますが、他部署の方も参加できます。
- 参加経費 全日程で1人29,700円（参加費、情報交換懇談会費、昼食代を含む）

研修会内容

〔第1部〕（全体会）

■講演

「短期大学教育の質の充実をめざして

— 教育の質保証と学習支援・学生支援を考える — 」

関西国際大学 学長 濱名 篤 氏

〔内容〕

ユニバーサル化時代を迎え、学生の多様化が一層進むなか、短期大学教育の質のさらなる充実が求められています。高等学校との接続、入学前教育、導入教育、キャリア教育等のあり方、いま現在求められる学習支援・学生支援の具体的なあり方、そして、それらを担っていくうえで必要とされる教員・職員の力量等についてご高話をいただきます。

■ 行政説明

「短期大学教育に関連する文教施策の現状について」

文部科学省 高等教育局大学振興課 担当官（予定）

〔内容〕

短期大学を取り巻く文教施策が目まぐるしく動いている中、文部科学省高等教育局大学振興課の担当官からその現状について直接ご高話いただき現状認識を深めます。

■ 事例報告とミニ・パネルディスカッション

「短期大学教育の活性化に向けて 一取り組み実践例一」

1. 松本大学松商短期大学部

副学長 住吉 廣行 氏

2. 湘北短期大学

事務局次長・教務部長 佐藤 清彦 氏

〔主な内容〕

短期大学教育の一層の充実が求められるなか、各種G Pを取得するなど既に教育の充実に向けた様々な改善・工夫への取り組みを実践されている二つの短期大学より教育活性化策と教員・職員の具体的な取り組みについて事例報告をしていただきます。その後、参加者も含めたミニ・パネルディスカッションを行う予定です。

〔第2部〕

■ グループ別研修

（助言者：文部科学省高等教育局大学振興課 担当官）

[Aグループ] 教学改革の方向や教学の管理・運営上の諸問題について

短期大学教育の再構築を目指して、学科編成や定員の取扱いをはじめとする教学改革の方向や今日における教学の管理・運営上の諸問題について検討します。

このグループは、**部・課長相当の教学の運営を担う方々**を主な対象とし、参加者自身が希望した検討項目を中心に討議を深めます。

< 主な討議検討項目 >

- ① 第三者評価（相互評価・外部評価、2回目受審に向けての課題や準備 ほか）
- ② 教学改革等について（教員の意識改革、学生の満足度向上、学生の多様化への対応 ほか）
- ③ 諸制度の導入（単位互換、インターンシップ、高大連携、遠隔授業、長期履修学生 ほか）
- ④ 学科編成や設置認可申請に係る事項
- ⑤ 教員免許・資格養成に係る諸問題
- ⑥ 教学・教務運営管理上の諸問題 等々

※すべてを順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

[Bグループ] 教務をめぐる諸問題について

入学から卒業まで多様な業務を扱う教務事務をめぐる諸問題や、大学組織の中で占める教務事務のあり方などについて、参加者から提起された日常業務の具体的な問題を踏まえながら討議をします。このグループは、教務の実務を担う**教務経験3年以上の中堅の方々**を主な対象としますが、他学の教務経験者との情報交換、討議を希望する**教務経験1～2年の方々**の積極的な参加も歓迎します。

<主な討議検討項目>

- ①履修関係（ガイダンス、登録時期・方法、キヤップ制、トラブル対応 ほか）
- ②授業・成績関係（授業回数確保、時間割編成、シラバス活用、開講可能最低受講者数、出席管理、公欠、成績発表方法、成績評価、追・再試験、授業評価、補講 ほか）
- ③諸制度の導入（単位互換、GPA、インターンシップ、高大連携、遠隔授業 ほか）
- ④学籍関係（退学者防止、長期欠席者対応、除籍の扱い、ほか）
- ⑤教務事務全般（教員と職員の役割分担、事務分掌、教職員横断的取り組み ほか）
- ⑥教員免許・資格養成に係る諸問題

※すべてを順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

[Cグループ] 学校教育法・短期大学設置基準等と教務事務について

学校教育法・同施行規則、短期大学設置基準等の逐次解説を行い、それらが実際の教務事務遂行とどのような関わりを持つのか等について、研鑽を深めます。このグループは、**教務経験1～2年の初心者**で、設置基準等の法令と教務事務について勉強したい方々を対象とします。なお、教務経験1～2年でも、他学の教務経験者との情報交換、討議を希望する方は、Bグループの選択も可能です。

テキストは、当日資料として配付する『短期大学教務必携』を使用し、法令等の逐次解説の他、小グループで演習問題に取り組み、意見交換等をして理解を深めます。また小グループ内で、担当業務についての情報交換も可能な限り行う予定です。

■グループ別研修の編成

1. 参加者は、グループ毎に設定された対象者を確認のうえ、A・B・Cのいずれかのグループを選択してください。
2. Aグループ又はBグループを選択した場合は、希望する討議事項を参加申込書（Excelファイル）で選択してください。また、Cグループを選択した場合は、主な担当業務について、参加申込書（Excelファイル）で選択してください。なお、詳細については、参加申込書（Excelファイル）の「はじめに（必読）」シートも併せてご参照願います。
3. 参加者の希望討議事項及び会場のスペース等を考慮し、さらに小グループを編成する場合があります。

★学内都合等でグループ別研修に参加されない方は、選択の必要はありません。

■当日持参するもの

参加者は、学則、及び教務関係諸規程等、日常執務に用いる資料を持参してください。

参加申込み等

■ 申込方法等 9頁「研修会参加費納入及び参加申し込み方法について」及び
10頁「参加申込み手順について」をご参照ください。

■ 申込締切期日 平成22年8月5日（木）〈必着〉

■ 宿 泊 本研修会に伴う宿泊については、各自ご手配ください。
なお、宿泊の斡旋はいたしません。研修会場の「アルカディア市ヶ谷
（私学会館）」、及び会場から徒歩約8分の所に位置する「ホテルグランド
ヒル市ヶ谷」を特約いたしております。
これらに宿泊を希望される場合は、直接、「短大教務研修会に参加」と申し
添えて、下記それぞれの宿泊フロントにお申し込みください。

< 問い合わせ、申し込み先 >

「アルカディア市ヶ谷（私学会館）」（研修会場）

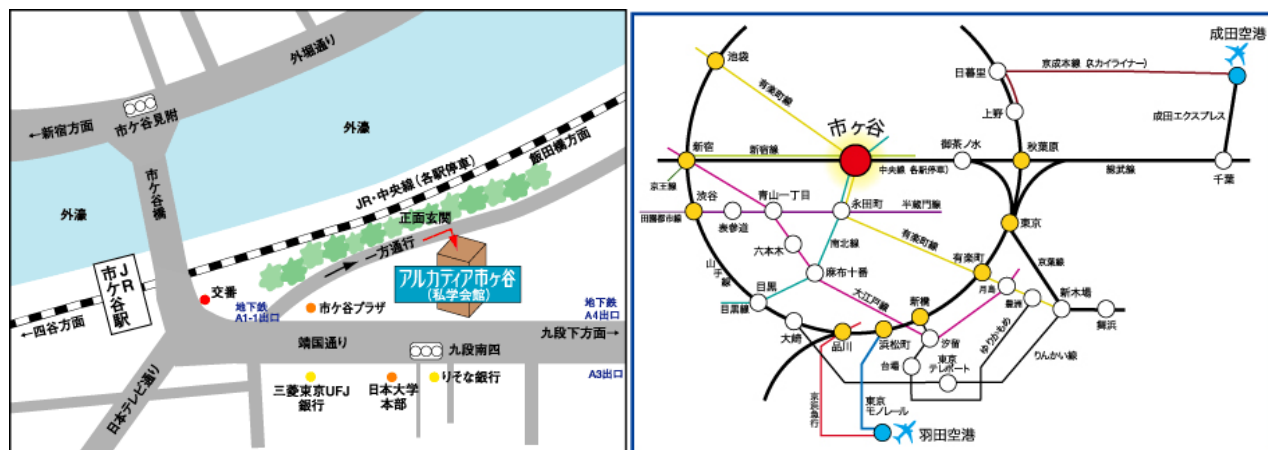
〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号
電話：03-3261-9921 FAX：03-3261-9931

料金：シングルルーム 8,000円（税サ込み）
9,050円（税サ込み・朝食付）

ツインルームのシングルユース

9,700円（税サ込み）
10,750円（税サ込み・朝食付）

※宿泊室数に限りがありますので、早めにご連絡ください。



会場交通のご案内

地下鉄（営団）有楽町線・南北線 市ヶ谷駅（A1-1）出口から徒歩2分

地下鉄（都営）新宿線 市ヶ谷駅（A1-1・A4）出口から徒歩2分

JR中央線（各駅停車）市ヶ谷駅から徒歩2分

「ホテルグランドヒル市ヶ谷」(会場から徒歩約8分)

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町4-1

電話：03-3268-0111 FAX：03-3235-4585

料金：シングルルーム	8,800円(税サ込み)
	9,745円(税サ込み・朝食付)
ツインルームのシングルユース	12,000円(税サ込み)
	12,945円(税サ込み・朝食付)

※宿泊室数に限りがありますので、早めにご連絡ください。

ホテルグランドヒル市ヶ谷 アクセスマップ



■その他
(お願い)

(1) 本研修会の「参加申込先」(本協会宛)、「参加費振込先」(研修福祉会宛)は、それぞれ別になっておりますので、お間違いのないようお願いいたします。

(2) やむを得ず参加者を変更される場合は、必ず新たに参加申込書に必要な事項を入力して、メール送信のうえ、速やかに本協会事務局担当宛に電話にてご連絡ください。

ただし、締切後、参加者の変更が生じた場合、グループ別研修の変更には応じかねますので、ご了承ください。

また、申し込み後やむを得ずご欠席の場合も、速やかに本協会事務局担当宛ご連絡ください。

(3) 受付は、研修会初日<10月12日(火)>「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」(3階「富士」前ロビー)で、午前10時30分から11時まで行います。

受付にて研修会資料を配付いたしますので、時間内にお済ませください。

(4) 研修会期間中、各会場内は禁煙にさせていただきます。

(5) 各会場内においては、携帯電話の音が鳴らぬよう各自ご配慮願います。

運営委員（指導員）

平成22年7月

No.	役名	氏名	所属機関名	学内職名
1	委員長	中野 正明	華頂短期大学	学長
2	副委員長	式庄 憲二	名古屋短期大学	学務部長
3	委員	蓮井 直樹	青森明の星短期大学	事務長
4	〃	三枝 和也	東北文教大学短期大学部	教育・研究推進室長
5	〃	勝田 拓也	聖徳大学短期大学部	学生部次長
6	〃	杉田 学	大妻女子大学短期大学部	教育支援グループ課長
7	〃	遠山 克美	共立女子短期大学	事務局次長・ 教務課統括課長
8	〃	吉田 奈央子	昭和女子大学短期大学部	教育支援センター 次長
9	〃	平 隆俊	白梅学園短期大学	教務課長
10	〃	松本 寛子	東京家政大学短期大学部	教育・研究支援課長
11	〃	石月 亨	目白大学短期大学部	教研支援部長
12	〃	毛利 みはる	立教女学院短期大学	教務課長
13	〃	佐藤 清彦	湘北短期大学	事務局次長・ 教務部長
14	〃	久米 妙子	愛知学泉短期大学	教務課サブマネージャー
15	〃	山本 将	岡崎女子短期大学	学生支援部長
16	〃	村瀬 康弘	名古屋経済大学短期大学部	教務部長
17	〃	後藤 俊男	滋賀短期大学	事務局長

(順不同・敬称略)

平成22年度 私立短大教務担当者研修会「日程」

第1日目 10月12日(火)

日時：平成22年10月12日(火)～14日(木)
会場：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

時刻	内 容	会 場
10:30	【受 付】 名札・研修会資料の配布	3階「富士」 前ロビー
11:00	【開会挨拶】 挨拶：中野委員長（華頂短期大学 学長）	3階「富士」
11:10	【オリエンテーション】 【委員会報告】 ①私立短大教務関係調査の分析及び集計結果について ②『短期大学教務必携』（第15次改訂版）について	
12:30	昼 食 ・ 休 憩	3階「富士」
13:30	【講 演】 短期大学教育の質の充実をめざして — 教育の質保証と学習支援・学生支援を考える — 関西国際大学 学長 濱名 篤 氏	3階「富士」
15:10	休 憩	
15:30	【行政説明】 短期大学教育に関連する 文教施策の現状について 文部科学省 高等教育局 大学振興課 担当官	
16:30	【グループ別研修オリエンテーション】 3日間、研修会で有意義な時を過ごす為に、グループ毎にオリエンテーションを行います。名刺をたくさん持参してご参加ください。	
17:00	休 憩（会場設営）	
18:00	【情報交換懇談会】	3階「富士」
19:30		

第2日目 10月13日(水)

時刻	内 容	会 場
9:30	【事例報告とミニ・パネルディスカッション】 短期大学教育の活性化に向けて ―取り組み実践例― 1. 松本大学松商短期大学部 副学長 住吉 廣行 氏 2. 湘北短期大学 事務局次長・教務部長 佐藤 清彦 氏	3階「富士」
11:45	昼 食 ・ 休 憩 ・ 移 動	3階「富士」
13:00	【グループ別研修】 [グループ A] 教学改革の方向や教学の管理・運営上の諸問題について [グループ B] 教務をめぐる諸問題について [グループ C] 学校教育法・短期大学設置基準等と教務事務について	各グループ別研修会場
15:00	休 憩 (各グループで適宜)	
15:15		
17:00		

第3日目 10月14日(木)

時刻	内 容	会 場
9:30	【グループ別研修】 ===前日の続き===	各グループ別研修会場 (前日と同じ)
	休 憩 (各グループで適宜)	
12:00	【まとめ・閉会】 (グループ毎に行う)	

研修会参加費納入及び参加申込み方法について

「参加費」の納入は銀行振込みにより、財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。

「申込書」は日本私立短期大学協会宛にEメールにてご送信願います。

1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は全日程で1人29,700円です。下記にお振込みください。

銀行名・支店名： 三菱東京UFJ銀行 神田支店
口座の種類・口座番号： 普通 1225036
口座名： 財団法人私学研修福祉会 <small>ざいだんほうじん しがくけんしゅうふくしかい (たんだいくち)</small> (短大口)

- (2) 前記の銀行口座にお振込みの際、必ず「依頼人」欄には、短期大学名を明記してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、一括してお振込みください。
- (4) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、当日配布資料の発送をもって代えさせていただきます。

2. 参加申込み方法

- (1) 申込処理等を迅速に行うため、本研修会の参加申込みは電子媒体及びEメールを用いてお申込みいただきます。

まず、①本協会ウェブサイトを開き、【教務委員会】の本研修会ご案内ページから、申込書ファイル (MS-Excel) をダウンロードし、②必要事項をパソコン入力のうえ、③本協会宛にEメールにて申込書を添付して、お申込みください。

本協会ウェブサイトURL <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「参加申込み手順について」を必ずご参照ください。

- (2) 申込書には、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「金融機関名・支店名」、「参加費振込日」を入力する欄があります。申込書の入力に先立ち、参加費の振込み手続きをお願いいたします。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「5) 事務局への連絡事項」欄に記し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、平成22年8月5日(木)です。厳守願います。
- また、申込みが締切り期日より遅れる場合は、必ず事前に事務局までその旨をご連絡ください。

本研修会に関する連絡・問い合わせ先

日本私立短期大学協会 事業課 担当：金成かなり (E-mail : kyomu-kenshu@tandai.or.jp)

TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950

平成22年度「私立短大教務担当者研修会」 参加申込み手順について

日本私立短期大学協会

研修会の参加申込みにつきましては、本文書をご一読のうえ、お申込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

参加申込み手順

所定の申込書ファイルをダウンロードして、必要事項を入力の上、Eメールに添付してお送りください。
なお、**申込み期限は平成22年8月5日(木)**です。

1. 申込書データファイルのダウンロード

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

1. 申込書データファイルのダウンロード

(1) 日本私立短期大学協会のWebサイトの下記URLにアクセスする。

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

(2) 申込書データのダウンロードページを開く

次に、【教務委員会】ページ、そしてその中の、【平成22年度「私立短大教務担当者研修会」開催について(通知)】ページにアクセスすると、研修会の案内及び申込書のダウンロードページが表示されます。

(3) 申込書データをダウンロードする

申込書は、Excel形式のデータファイルとなっております。
※Internet Explorerの場合、リンク先を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択し、ご自身のパソコンの任意のフォルダへ保存してください。

2. 申込書データファイルへの入力

2. 申込書データファイルへの入力

(1) シート構成

申込書データファイルは以下の3シートで構成されています。なお、ブック及び各シートは「保護」設定していますので、必要事項の入力はできますが項目や書式の変更はできません。

① 「はじめに(必読)」シート

このシートの内容を確認のうえ、データ入力してください。

② 「申込書(要入力)」シート

このシートに必要事項をすべて入力してください。

③ 「事務局用(無視)」シート

このシートはデータ回収後に事務局が使用するためのものなので、削除しないでください。

※自作ファイル、シートを削除もしくは流用作成したファイルでのお申込みは一切お断りいたします。

(2) 複数人お申込みの場合

お二人以上でお申込みの場合は、1名につき1ファイルで申込書データファイルを準備してください。

3. 申込書データファイルの送信
kyomu-kenshu@tandai.or.jp

3. 申込書データファイルの送信

(1) 申込書データのファイル名を変更する

ファイル名は元のファイル名 (kyoken22) の後に、短大名を付加してください。なお、複数名申込みの場合のみ短大名の後に数字を付加してください。

例) アルカディア短期大学で2名申込みの場合

→ kyoken22アルカディア短期大学1.xls
kyoken22アルカディア短期大学2.xls

(2) 申込書データファイルを送信する

入力内容を最終確認後、申込書データファイルをEメールに添付して、学内担当者から下記アドレスの協会事務局へ送信してください。

送信先 : kyomu-kenshu@tandai.or.jp

(3) メールの件名

「〇〇短期大学 H22教務研修会申込み」としてください。

(4) 「開封通知機能」の付加

メール送信の際は「開封通知機能」を付加してください。折り返し送信された開封通知をもって、受信確認のお知らせとさせていただきます。「開封通知機能」が付加できない場合は、メール本文にその旨を記載してください。

(5) バックアップデータの保存

送信事故防止のため、申込者の責任でデータを保管してください。

4. 確認メールの受信 (申込み完了)

4. 確認メールの受信 (申込み完了)

協会事務局からの開封通知の受信をもってお申し込み手続きが完了となります。

なお、申込みメールを送信後、数日経過しても確認メール (開封通知) が届かない場合は、お手数ですが必ず協会事務局まで電話にてお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本私立短期大学協会 [電話 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950]

問い合わせ用 E-mailアドレス : kyomu-kenshu@tandai.or.jp

担当 : 事業課 金成(かなり)

以上